

# 12の発明原理を使った ブレークスルー思考のアイデア発想セミナー

**問題・課題を解決するためのアイデア発想の生産性を  
飛躍的に向上させることができる**

TRIZ理論に“なぜなぜ展開（分析）”と、発想したアイデア同士を結合してブラッシュアップする独自の方法を講義と演習で学ぶことができる。

また、二人以上のチームで効率よくアイデアを発想するテクニックについて解説する。

**講師：林 裕人**（はやし ひろと）

有限会社アイテックインターナショナル シニアコンサルタント 【講師著書】

和泉電気(現IDEO)出身、品質保証室長、  
研究開発センター主任歴任後、コンサル  
タントに転職。  
タグチメソッド、QC、アイデア発想(TRIZ)  
など実務的で分かりやすい指導で定評。



## こんな方は是非！

- “これだ！”と納得できるアイデアが生まれない。
- 過去にTRIZ専用のソフトを使ったが期待以上のアイデアが発想できずに不満だけが残っている。
- アイデア発想に時間が掛かり過ぎて競合他社に負けた。

## <本セミナーの期待効果>

- ・システムの根本に潜んでいる問題解決の真の矛盾（二律背反）を発見できる
- ・発見した矛盾を克服するアイデアを創出するやり方が理解できる
- ・高額なTRIZソフトを使わずに、本セミナーのテキストだけでアイデアを創出することができる

## 対象者

企画・開発・製造・生産技術・  
品質管理部門の方

名古屋 2016年6月21日(火)

10:00~16:00

## 会場

WA東桜会議室 第三会議室  
\*地下鉄桜通線「久屋大通駅」徒歩3分

## 参加費用

25,000円(税別)  
早割価格⇒20,000円(税別)  
※5/31迄の申込み

## 持参物

筆記用具

## カリキュラム

- 1.本セミナーの目的
- 2.アイデア発想のプロセス(全体像)
  - 2.1 アイデアの全体像
  - 2.2 具体的な発想プロセス
    - 1) 課題形成と課題解決のための矛盾を定義
    - 2) 課題解決するためのアイデア発想とアイデアの収束
    - 3) 問題解決するためのアイデア発想とアイデアの収束
- 3.課題解決,問題解決のためのアイデア発想の  
具体的ブレークスループロセス
  - 3.1 問題解決のプロセス(矛盾発見と矛盾解決)
  - 3.2 問題と問題解決
    - 1) 空間で分ける矛盾解決の方法
    - 2) 時間で分ける矛盾解決の方法
    - 3) 条件で分ける矛盾解決の方法
  - 3.3 自動回転扉を使った問題解決の流れ
  - 3.4 課題解決のプロセス
    - 1) 矛盾発見から矛盾解決
    - 2) 矛盾が無い場合の解決
  - 3.5 課題形成のプロセス ~課題を自ら形成する~

## 参加申込み表

受付締切:6月17日  
定員:25名

FAX(052-917-0712)orメール([info@iteq.co.jp](mailto:info@iteq.co.jp))にてお願いします。

- ・定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
- ・お申し込み後、ご請求書は郵送および会場案内図をメールにて送付させていただきます。
- ・お支払いは請求書記載の弊社指定口座に銀行振り込みにてお支払いください。
- ・お申し込み後のキャンセルはできませんので、代理の方のご参加をお願いします。

会社名: \_\_\_\_\_

住所: 〒 \_\_\_\_\_

所属/役職: \_\_\_\_\_

氏名: \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_



URL <http://www.iteq.co.jp>  
E-Mail [info@iteq.co.jp](mailto:info@iteq.co.jp)  
TEL:052-917-0711 FAX:052-917-0712

有限会社アイテックインターナショナル  
〒462-0844 愛知県名古屋市北区清水3-8-5  
担当:岡本、江平